

## 目標達成計画

作成日: 平成 24年2月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所の理念を理解して、理念の下に業務遂行できるように職員に徹底させていきたい	理念を理解したうえで、職員全員が利用者の尊厳を尊重した介護を提供し、相互の信頼関係を構築できるような体制作りを確立したい	毎月開催するユニット会議で改めて確認をして、都度職員に向けての意識付けをしていく事を勧め、利用者に向けての作業が理念に基づいたものになるように研鑽に努める	3ヶ月
2	2	地域自治会及び近隣住民との協力関係や活動を一層充実させたい	地域住民のための介護相談及び震災などの災害に備えた防災拠点としての機能を持った施設としてアピールしていく	1.運営推進会議での情報発信 2.地域ボランティアの募集 3.車いすの貸し出し(5台) 4.地域交流イベントの立案実施(夏祭りなど)	3ヶ月
3	10	入居者や、その家族の日常的な意見や要望が介護職員全体に周知徹底されていない	1.朝・夕の業務引継ぎでの利用者の情報を共有して、業務に反映させる事を徹底する 2.ユニットごとの会議の中で、入居者に対するモニタリング結果を検証し共有する	朝夕の業務引き継ぎを徹底し、情報を把握して業務に当る また、情報及び介護指示は業務日報、介護日誌に記録しいつでも確認できるようにする	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。